

平成 28 年度 食育推進に係る実践報告書

学校名	呉市立広小学校		
学校長氏名	山高 正樹	栄養教諭氏名	上野 朋佳
職員数	31名	児童・生徒数	604名

1 学校における食育の現状（昨年度からの課題等）

- 朝食欠食児童が4%いる。
- 給食の準備、返却の仕方に課題がある。
- 野菜類、豆類、海そう類、乾物の苦手な児童が多い。

2 学校の食育に係る目標（成果指標・目標値）

- 早寝・早起き・朝ごはんの取組（朝食を食べる児童を100%に近づける。）

3 食育の目標に対する具体的な取組

【取組1】（テーマ） 早寝・早起き・朝ごはんについての取組

○保護者への取組

- ・PTA給食学習会で、朝ごはんについての啓発
- ・学年懇談会で朝ごはんについての話し合いを実施
- ・簡単にできる朝食メニューの紹介



○児童への取組

- ・各教科での指導
- ・全校朝会
 - 「生活リズムについて考えよう」
 - 「かぜ予防『うまきたえて』」
 - 「朝ごはんを食べよう」



- ・児童会「健康給食委員会」

簡単朝食レシピを全児童へ紹介

校内放送による呼びかけ

掲示物の作成

- ・給食放送

生活リズムについて



- ・長期休業中の生活リズムを整えるための「めざましアンケート」の実施
- ・夏季休業中の課題 「つくってみよう！自分の朝ごはん」
- ・早寝・早起き・朝ごはん・外遊びについて「いきいきチャレンジ週間」の実施

【取組2】(テーマ) へんきやく de アート～感謝の気持ちをあらわして～の取組

○「いただきます」「ごちそうさま」だけではなく、感謝の気持ちを表現させるため、果物等を食べた後に残る皮や包装をきれいに片付けて返す取組を行った。



〈広小〉



〈星〉



〈全力(運動会のテーマ)〉



〈バラ〉



〈雪だるま〉

4 「ひろしま給食100万食プロジェクト」の取組について

○保護者と連携しての取組

- ・PTA給食学習会で、ひろしま給食100万食プロジェクトについて説明を行った。
- ・ひろしま給食100万食プロジェクトの依頼文とともに、食育通信を配布した。

○児童への取組

- ・給食室横の掲示板に、ひろしま給食100万食プロジェクトについての掲示物を作成した。
- ・夏休み子ども料理教室で、タコライスメニューに取り入れた。
- ・クラブ活動で、広島フルーツぶるるんゼリーを取り入れ、広島県の地場産物について学習した。

○教職員への取組

- ・教職員用資料を作成し、教職員へ周知徹底を行った。

5 取組に対する成果と課題

【成果】

- 朝ごはんを食べて登校する児童は、アンケートの結果96.2%であった。
- いきいきチャレンジ週間では、朝ごはんを食べている児童が98%を超える日が続いた。生活習慣を意識する強化週間を取り入れることで、自分の生活週間を見直す児童が増加した。

【課題】

- 朝ごはんを食べない児童が固定化している。
- 早寝をしている児童は50.6%、早起きをしている児童は72.3%であったため、生活習慣が確立していない児童が多い。

6 今後の取組に向けた改善方策について

- 全教職員が共通認識を持って食育に取り組めるよう、効果的な研修を計画・実施する。
- 望ましい生活習慣の確立を目指し、朝ごはんを食べて登校する児童100%を達成するように保護者・児童への啓発を継続して行う。